

 **児童発達支援・放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果 HP公表**

事業所名 ことばの相談室ひなたぼっこ

公表日

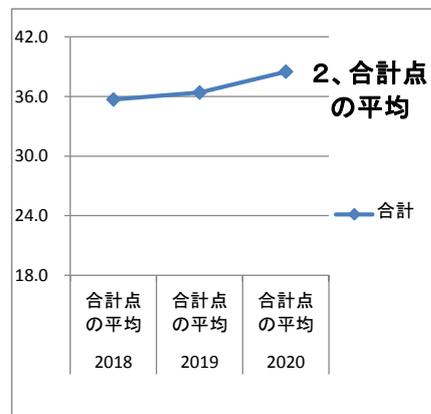
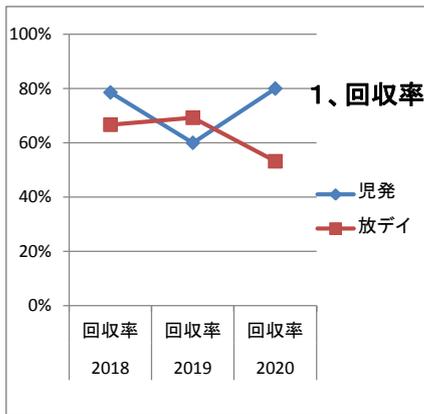
時期:	2020年10月1日～11月21日
対象:	上記の時期に利用があった利用者全員
方法:	評価用紙を利用時に直接手渡し協力を依頼する。家庭で記入してもらって、玄関横に設置した回収箱に入れてもらった。 結果を児童発達支援と放課後等デイサービスの種類で比較できるように、種類(児童発達支援)または(放課後等デイ)を評価用紙に記入しておいた。
集計:	評価は14項目について4段階で評価してもらった。それを点数化(3、2、1、0点)し集計した。合計点は3点×14項目=42点になる。平均得点の最高は3点、最低は0点になる。また、各項目ごとに自由記述欄を設けた。その記述を結果にまとめた。

結果 1、依頼数と回収数・回収率と合計点の平均は下表の通りだった。

	2018				2019				2020			
	依頼数	回収数	回収率	合計点の平均	依頼数	回収数	回収率	合計点の平均	依頼数	回収数	回収率	合計点の平均
児発	28	22	79%	35.5	25	15	60%	35.3	30	24	80%	38.1
放デイ	36	24	67%	36.0	39	27	69%	37.0	47	25	53%	38.8
合計	64	46	72%	35.7	64	42	66%	36.4	77	49	64%	38.5

結果(グラフ1, 2)

- * 回収率は、児童発達支援が改善し、放デイが下がり、全体としては低下傾向である。
- * 回収率は、児童発達支援と放課後等デイの間で、27ポイントの差があった。
- * 合計点の平均は、児童発達支援と放課後等デイで差はない。2年間で増加している。



評価

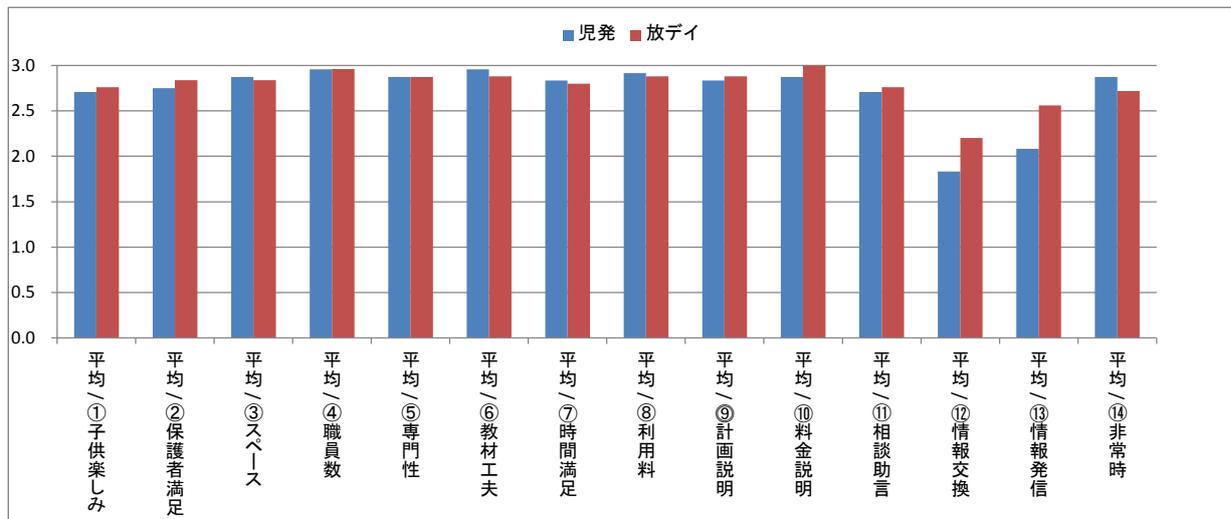
- ・合計点の平均は、年々得点が高くなっている。
- ・放デイでは回答していない方が半数であり、その意見・評価がどうなのか気になる。
- ・放デイの利用者は殆どが児童発達支援から引き続き利用しており、毎年のアンケートに対して回答する意欲が低いのかもかもしれない。

対策

- ・回答を任意にしていたが、できるだけ回答して下さるよう、強く呼びかける。
- 「次回利用時に回収」から「利用時に記入投函」に変更する。

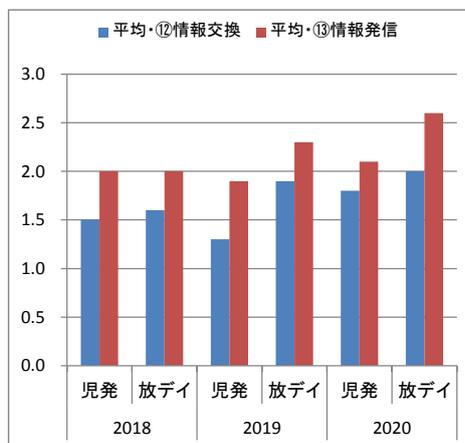
2、各項目ごとの、得点の平均点は下の表と図の通りだった。

値	平均/ ①子供 楽しみ	平均/ ②保護 者満足	平均/ ③ス ペース	平均/ ④職員 数	平均/ ⑤専門 性	平均/ ⑥教材 工夫	平均/ ⑦時間 満足	平均/ ⑧利用 料	平均/ ⑨計画 説明	平均/ ⑩料金 説明	平均/ ⑪相談 助言	平均/ ⑫情報 交換	平均/ ⑬情報 発信	平均/ ⑭非常 時
児発	2.7	2.8	2.9	3.0	2.9	3.0	2.8	2.9	2.8	2.9	2.7	1.8	2.1	2.9
放デイ	2.8	2.8	2.8	3.0	2.9	2.9	2.8	2.9	2.9	3.0	2.8	2.2	2.6	2.7
総計	2.7	2.8	2.9	3.0	2.9	2.9	2.8	2.9	2.9	2.9	2.7	2.0	2.3	2.8



- * ①子供の満足度から⑪相談助言までの項目は、3点満点中おおむね2.5点以上で、高評価だった。
- * ⑫保護者同士の情報交換と、⑬事業所からの情報発信が低評価だった。
- * 上記の傾向は、昨年度とほぼ同じだった。しかし数値としては3年間で⑫⑬とも改善している

年	施設	平均・⑫	平均・⑬
		情報交	情報発
2018	児発	1.5	2.0
	放デイ	1.6	2.0
2019	児発	1.3	1.9
	放デイ	1.9	2.3
2020	児発	1.8	2.1
	放デイ	2.0	2.6



対策

- ・保護者のつどいを土曜日に開催していたが、家の都合等で参加が少なかった。来年は木曜日にする。
- ・紙の通信の発行や、ブログの更新を増やす